

新たな不正口座 座を防ぐため の3つの方法

既存の不正防止手法では、盗難または偽造された身分証を使う複雑な不正行為を検出し防ぐことはできません。

そのような方法はむしろプロの犯罪者から見れば無防備です。

新たな不正口座は以下の ように定義される

新たな不正口座 | n. 1. 犯罪行為や不正を目的として口座を開設する行為

ダークウェブにおける個人を特定できる情報の爆発的増加は、盗難または偽造された身分証を使った高度な不正行為を助長しています。

消費者はお金の管理やオンラインショッピングにおいてより多くの選択肢を求めるため、不正の状況が悪化しています。

最近の市場環境や断片化した不正防止テクノロジーによって、金融機関は複雑で組織化された不正に対し脆くなっています。自動引き落とし口座の損失だけで、2023年までに10億ドルに達すると推計されています。



エコシステムを編成・接続

ほとんどの機関は口座申込の確認プロセスと口座モニタリングを別々に扱っています。

包括的なアプローチを採用し、壁を撤去、そして顧客の生涯有効なサービスを手に入れましょう。

本人認証をAMLやFraudプロファイリングと統合することで、リスクを低下させコンバージョン率を上げ、収益性を改善できます。

犯罪者はこのことを知っており、当座預金口座（DDA）のデジタル申請が、盗難または偽造された身分証を使って金融機関に入り込む最も簡単な方法であると見ています。彼らはその後集団での不正行為に口座を利用します。

盗難または偽造された身分証から守るため、不正チームは以下のことが求められます：

- 本人確認のデータ・ポイントソリューションを編成する
- 本人確認データのトップに高度なAIをインテリジェント層として採用すれば、強力な分析とリスクプロファイルが得られます
- 申込と個人のリスクデータを早期口座モニタリングと連携

85% → 95%

の偽造身分証は既存の不正モデルでは確認不能¹

新たな不正口座は新たな口座決定に留まらない。

① 本人確認で新たな不正口座を防止

全てのデジタルチャネルで安全に口座を増やす



高度なAIによって全ての本人確認ポイントソリューションにインテリジェントな層を追加し、数千のデータポイントが高い個人リスクスコアを提供。

インテリジェントな本人確認の展開に成功すれば以下の成果:

誤検出による却下を削減

問題を削減

不正口座の開設を減少

早期口座モニタリングに使用するリスクスコア

許可/却下のみからより細分化されたリスクモデルに移行

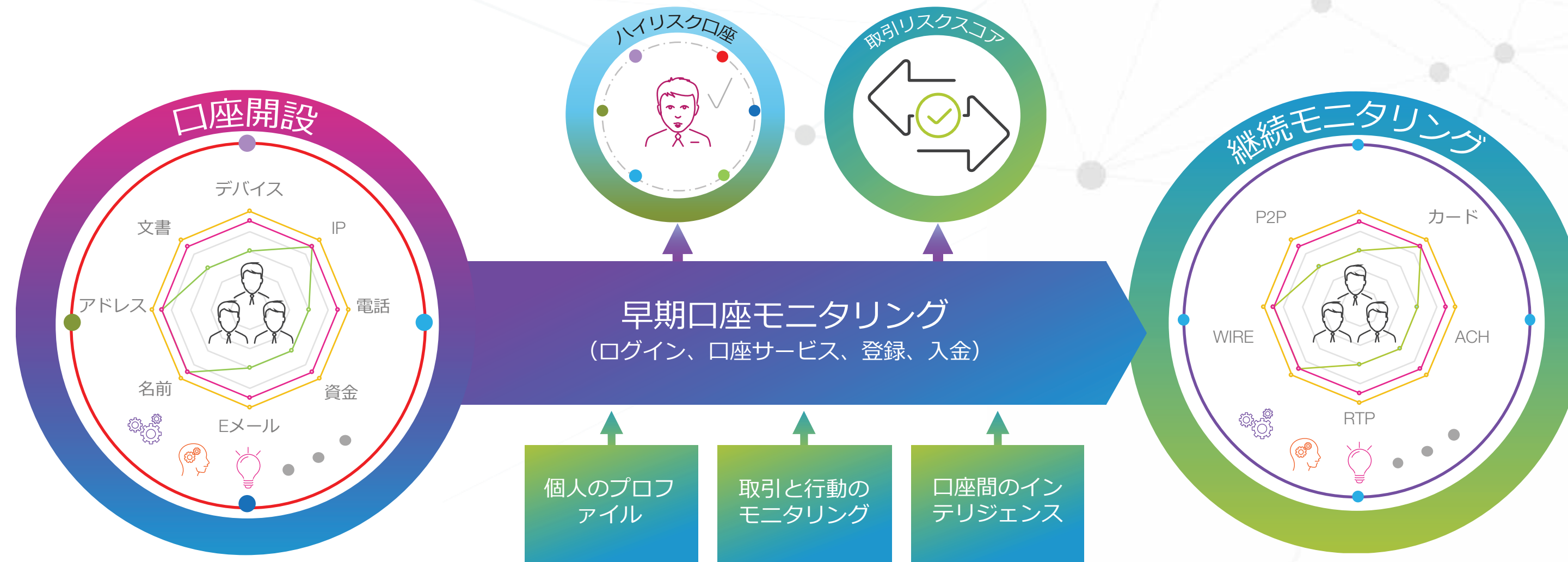
不正による信用の損失をモデル化し、関係者による不正、身分証の盗難や偽造に分類。

このアプローチを採用すれば以下のメリットがあります:

- 即日口座を開設して入金
- 即日当座貸越
- 以下のサービスが即日利用可:
 - モバイルリモート入金
 - アプリ
 - Zelle
 - 支払請求
- xPayで即日バーチャルカード
- 新規送金先

② 早期モニタリングで新たな不正口座を防止

インテリジェントでダイナミックなリスクプロファイルを使い、
口座アクセスと成長の可能性を最適化



1度チェックして忘れることはもう終わりにしましょう。
継続リスク評価で複数のリスクに対処:



アプリデータと個人リスクスコアを使用した高精度の早期モニタリングは以下のようなメリット:



ダイナミックな口座アクセスと制限



新たな不正口座を検出し防衛



ベースラインプロフィールの構築

③ 最適化された継続モニタリングで新たな不正口座を防止

顧客の生涯を通したデータを関連づけ

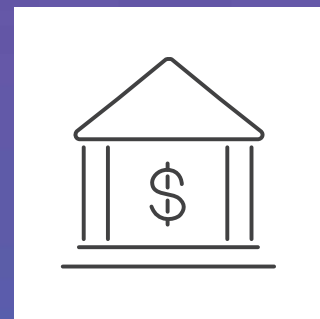
取引に基づいた既存の不正防止ソリューションでは、AI/MLモデルが効果を発揮するために必要なデータの収集に最大90日かかります。不正防止策を早期に開始しデータベースを分解することで、取引モニタリングに必要な時間は削減され犯罪者がつけ込む隙がなくなります。

継続モニタリングに関しては、1つのサイズでは十分ではありません。

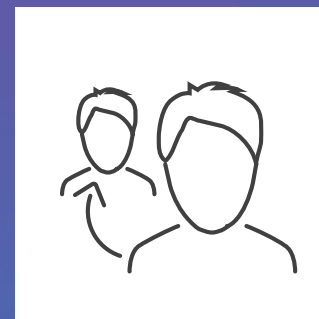


エコシステムと編成への投資が、リスクベースのサービス提供製品を生稼働させることにつながる。

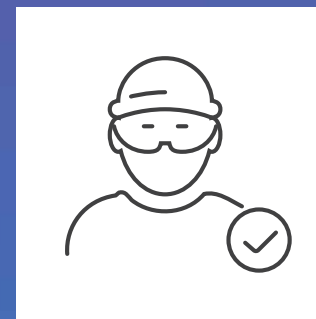
これは以下の検出を改善します：



犯罪



口座引き継ぎ



認められた不正

最適化された不正防止策は包括的であるべきで、襲い来る脅威を検出し防衛するために、リアルタイムでデータを配信する機能がなくてはなりません。以下のような機能も含みます：



過去の口座履歴データを途切れなく結合



迅速な取引保護



より高い検出率と低い誤検出率

完成された不正防止ソリューションなら、全ての新規口座を認証、モニタリング、信頼

盗難または偽造された身分証による不正や犯罪行為は、初期の申し込み段階で検出することが極めて難しいものです。

口座の早期に不正監視を開始すれば、継続的に口座活動を分析し、リスクを検出し、取引をモニタリングする包括的で完全な保護が得られます。

安全で問題のない
口座開設

本人確認

不正による
損失を防止

早期モニタリング

IFM-X
新たな不正口座

継続モニタリング

全てのチャンネルに
おける不正防止

開始 | 問題が削減できれば放棄率が減少し、申請の却下率も低下し、デジタルチャネルを通じた新たな口座の増加につながります。

過程 | 本人確認と不正管理用のエコシステムとデータ・ポイントソリューションを編成、接続、そして拡張しましょう。

結果 | 直接的な不正の損失や、企業の下流における不正の損失を削減しましょう。

今すぐ新たな不正口座防止を始めましょう >





カタログをダウンロード>

¹ アメリカにおける偽造された身分証による不正、原因と要因の見直し、
[fedpaymentsimprovement.org](https://www.fedpaymentsimprovement.org)

NICE Actimizeについて

NICE Actimizeは地域的・多国籍を問わず金融機関だけではなく政府機関にとっても、金融犯罪、リスク、そしてコンプライアンスに対する最大かつ最も幅広いソリューションとなります。この分野で常にトップに位置するNICE Actimizeは、革新的なテクノロジーを利用して金融犯罪を検出し、不正行為を防止し、コンプライアンス遵守を手助けすることで企業、消費者、そして投資家の資産をお守りします。当社はリアルタイムで複数のチャンネルにまたがった不正防止、マネーロンダリング検出そして貿易監視ソリューションを提供し、不正決済、サイバー犯罪、制裁モニタリング、市場の濫用、顧客の評価、そしてインサイダー取引などの問題に取り組みます。

© Copyright 2021 Actimize Inc. All rights reserved.

www.niceactimize.com